



コミュニティバスへの県助成を求める意見書採択の請願書

犬山市議会議長
ピアンキ・アンソニー 様

2019年 2月20日

「市内全域バス」の実現を求める会

会長

紹介議員

岡村千里



水野正光



岡 寛

【請願趣旨】

私たちは、14年前からコミュニティバスの充実のために取り組んできました。犬山市のコミュニティバスは、2台から5台へ、そして現在は8台8路線で月～金曜日の毎日運航となりました。1台運行時代からは隔世の感があります。

これによって、利用者は増え、多くの喜びの声が寄せられています。

同時に、「土・日運行を」「路線を増やしてほしい」「スクールバスにもなるように」などさらなる充実を求める声も寄せられています。

これを実現するためには財政的裏付けが必要であり、犬山市単独では困難が予想されます。

近隣の可児市や各務原市では、岐阜県からの助成を受けて早くから犬山市より充実していますが、愛知県では未だに助成の制度がありません。

県下の交通弱者への施策としてコミュニティバスへの助成制度を早急を実現することを願って下記の通りお願いいたします。

【 請願事項 】

- 1、 コミュニティバスの拡充のため、県の助成制度を実現するよう犬山市議会として意見書を提出してください。

以上

